



2023 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ イ ト ナ  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 織 田 哲 司  
(証券コード 7228 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 長 杉 村 靖 彦  
(TEL 0538-84-2200)

## 当社取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、取締役会の実効性を高め持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目的として、2023 年度における取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 実効性評価の方法

対 象 者	取締役 (社外含む)、監査役 (社外含む) 計 10 名
実施時期	2023 年 10 月中旬から 10 月末
実施方法	対象者へのアンケート配布と集計
回答方法	3 段階評価 + フリーコメント
評価項目	(1) 取締役会の構成 (2) 取締役会の運営 (3) 取締役会の議題 (4) 取締役会を支える体制

#### 2. 評価結果の概要と取り組むべき課題

当社取締役会におきまして、当社取締役会は適切に機能しており、取締役会の実効性は概ね確保されていることを確認する一方で、昨年「今後対処すべき課題」としてとりあげた事項の改善状況について以下に記します。

#### 3. 昨年度の課題への改善状況

昨年度の実効性評価 (評価対象期間: 2022 年 8 月中旬から 2022 年 8 月末) の結果における重点的に取り組むべき課題に関し、十分または概ねできているという評価が昨年度を上回り、改善が進んでいることを確認しました。

前回の課題	改善状況
(1) 取締役会の審議時間のさらなる拡充	・取締役会の審議時間を限定せず議論が尽くされるまで審議を続ける運用に変更いたしております。
(2) 代表取締役の後継者計画についての議論の充実	・代表 CEO としての資質・能力・経験等を有する後継者候補を想定し、現経営陣がフォローアップする体制をとっております。
(3) 経営計画の策定における議論の充実	・中期計画を取締役会にて十分に審議する時間を設け、内容の充実、精度向上を図っております。
(4) コンプライアンスや内部統制に関する事項やリスク管理体制の整備・運用についての議論の充実	・コンプライアンス・リスク管理が経営の根幹をなすものであるとの認識に基づき、当社およびグループ各社の経営成績や経営課題ならびに内部監査等について経営会議で毎月報告され、取締役会との情報共有を図っております。
(5) 取締役・監査役のトレーニングのさらなる拡充	・当社は企業経営に必要なスキルを兼ね備えた経営陣体制になっており、取締役・監査役における個々の専門性を共有化することでさらなるスキルアップを図っております。

なお、前回に引き続き、今後さらなる取締役会の実効性の向上とコーポレートガバナンスの強化を図るうえで欠かせない課題があることが認められ、当社の現状も踏まえ、継続して検討を進めてまいります。

#### 4. 今後の対応

当社取締役会は、上記の評価結果を踏まえ、課題と認識した事項について審議を充実させるとともに、さらなる取締役会の実効性向上へ向けた取り組みを継続して進めることで、コーポレートガバナンスのより一層の強化と企業価値の向上に努めてまいります。

以上